

様式 12

⑫

⑩-18

令和 4 年 10 月 28 日

茨城県知事 殿



主たる事務所の所在地

茨城県古河市東三丁目3番16号

医療法人 恒志会

理事長 齋藤 恒秋 ⑩

電話 0280 (31) 8000 V

決 算 届

令和3年9月1日から令和4年8月31日までの決算を終了したので、医療法第52条第1項の規定により届出します。



〔別 紙〕
様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和 3 年 9 月 1 日 至 令和 4 年 8 月 3 1 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人恒志会

- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
 ☐ 出資額限度法人 ☒ その他
③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄
 ☐ を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 茨城県古河市東三丁目 3 番 1 6 号

(3) 設立認可年月日 平成 4 年 7 月 1 7 日

(4) 設立登記年月日 平成 4 年 7 月 2 9 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	齋藤 恒秋	
理 事	齋藤 桂子	
同	小林 理土	
同	齋藤 恒浩	東齋藤眼科 診療所管理者
監 事	齋藤 麻未	

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として
管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	東齋藤眼科	茨城県古河市東三丁目 3 番 1 6 号	一般病床 4 床
			療養病床 0 床
			[医療保険 0 床]
			[介護保険 0 床]

(2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 3 年 1 0 月 2 6 日 令和 2 年度決算の決定

令和 4 年 8 月 2 7 日 令和 4 年度の事業計画及び収支予算の決定

〃 令和 4 年度の借入金額の最高限度額の決定

様式 2

法人名 医療法人 恒 志 会
所在地 茨城県古河市東三丁目 3 番 1 6 号

※医療法人整理番号					
-----------	--	--	--	--	--

財 産 目 録
(令和 4 年 8 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	134, 442 千円
2. 負 債 額	44, 264 千円
3. 純 資 産 額	90, 178 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	64, 299
B 固 定 資 産	70, 143
C 資 産 合 計 (A + B)	134, 442
D 負 債 合 計	44, 264
E 純 資 産 (C - D)	90, 178

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。	
土 地	(□ 法人所有 ■賃貸 □部分的に法人所有 (部分的に賃貸))
建 物	(■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

様式 3 - 2

法人名 医療法人 恒 志 会
所在地 茨城県古河市東三丁目 3 番 1 6 号

※医療法人整理番号					
-----------	--	--	--	--	--

貸 借 対 照 表
(令和 4 年 8 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	64,299	I 流 動 負 債	4,727
II 固 定 資 産	70,143	II 固 定 負 債	39,537
1 有 形 固 定 資 産	69,774	負 債 合 計	44,264
2 無 形 固 定 資 産	132	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	237	科 目	金 額
		I 基 金	0
		II 積 立 金	90,178
		III 評価・換算差額等	
		純 資 産 合 計	90,178
資 産 合 計	134,442	負債・純資産合計	134,442

様式4-2

法人名 医療法人 恒 志 会
所在地 茨城県古河市東三丁目3番16号

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和3年9月1日 至 令和4年8月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	190,311
2 事業費用	205,211
本来業務事業損失	14,900
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
事業損失	14,900
II 事業外収益	5,754
III 事業外費用	0
経常損失	9,146
IV 特別利益	165
V 特別損失	391
税引前当期純損失	9,372
法人税等	72
当期純損失	9,444

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

法人名 医療法人 恒志会
所在地 茨城県古河市東三丁目3番16号

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産 総額 (千円)	事業内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式 5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 恒 志 会

理事長 齋藤 恒秋 殿

私は、医療法人恒志会の第31期会計年度（令和3年9月1日から令和4年8月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和4年10月26日

医療法人 恒 志 会

監事 齋藤 麻未 印